

画面デザインに係る意匠登録出願の願書・図面の記載例

(1) 平成11年1月以降

部分意匠として出願する場合の願書記載例

意匠に係る物品 : 作業用操作器

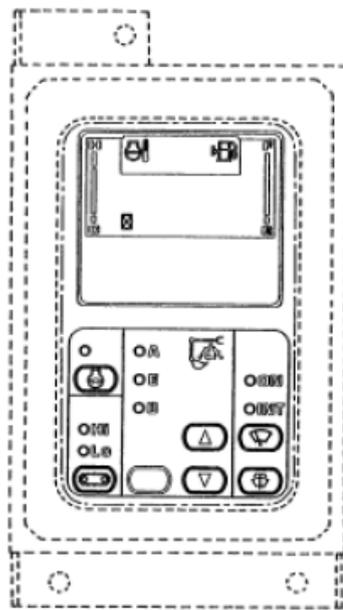
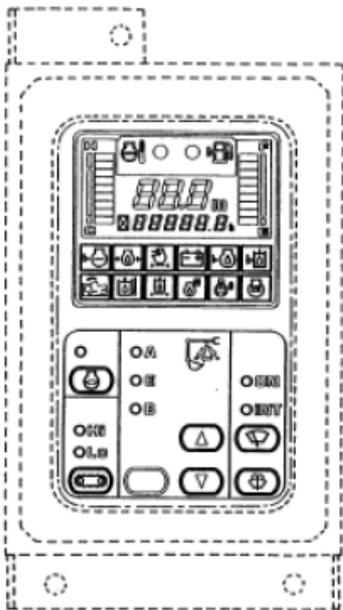
意匠に係る物品の説明: 正面図上方の外側の四角枠内は液晶表示部を表している。下方の四角い枠内は操作部であって、小円形部分はLEDであり、点灯によって作業の状態を表示する。液晶表示部は、エンジン水温、燃料残量、その他故障箇所などを状態に応じて表示するものである。

意 匠 の 説 明 : 一点鎖線で囲まれた部分が部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。一点鎖線は、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分とその他の部分との境界のみを示す線である。

正面図

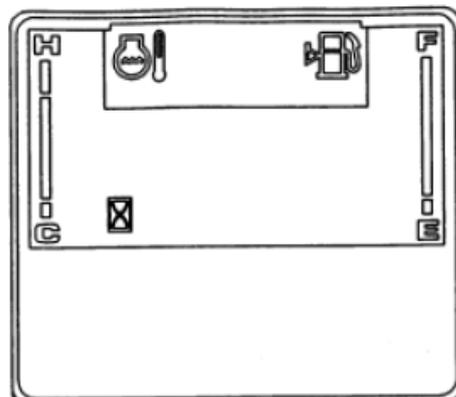
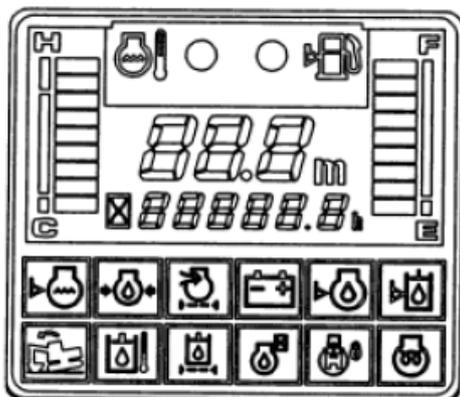
印刷された図形等のみを示す参考正面図

右側面図



液晶表示部分の拡大図

印刷された図形等のみを示す液晶表示部分の参考拡大図



※他の図は省略しています。

(2) 平成19年4月以降

物品の機能を発揮できる状態にする際に必要となる操作に使用される画像の願書記載例

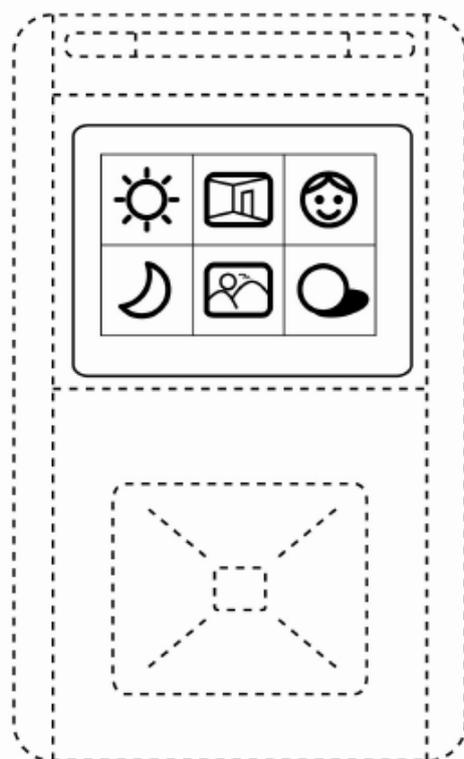
【意匠に係る物品】 カメラ付き携帯用音楽再生機

【意匠に係る物品の説明】

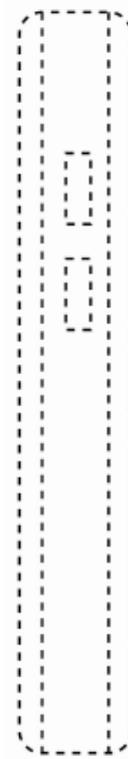
正面図の表示部に表された画像は、カメラ付き携帯用音楽再生機においてカメラ機能を発揮できる状態にする操作を行うためのものであって、アイコンを選択し撮影モードの設定を行うものである。

【意匠の説明】 実線で表した部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。
実線で囲まれた部分が表示部である。

【正面図】



【右側面図】



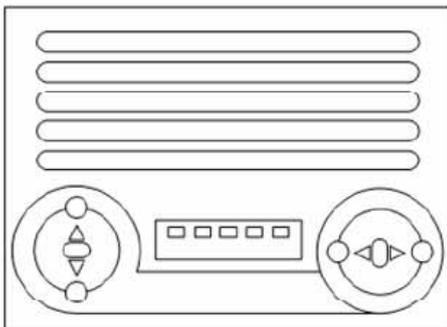
他の図は省略しています。

他の表示機に表示される画像の願書記載例

【意匠に係る物品】 チューナー付き磁気ディスクレコーダー

【意匠の説明】 実線で表した部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。

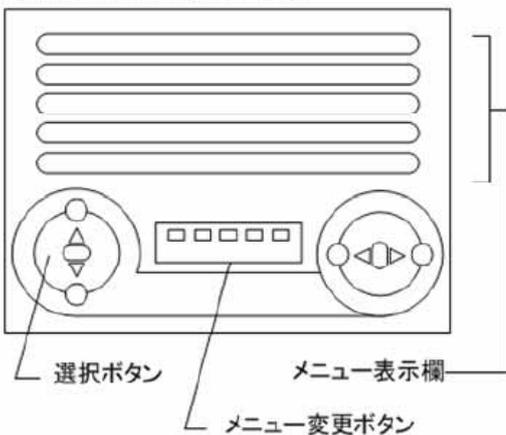
【画像図】



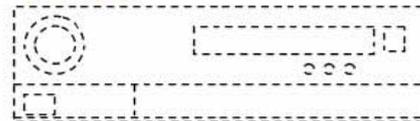
【平面図】



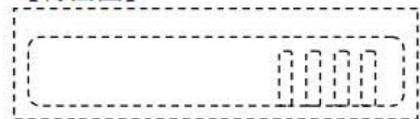
【操作部等を説明する参考図】



【正面図】



【背面図】



【右側面図】



他の図は省略しています。

(3) 平成23年8月以降

付随的な機能を果たすために必要な表示画像の願書記載例

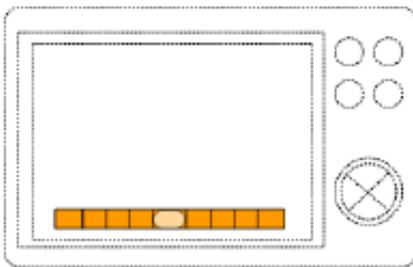
【意匠に係る物品】 デジタルカメラ

【意匠に係る物品の説明】

本物品は、カメラの傾きを感知する水準器機能を有するデジタルカメラである。

正面図中の表示部に表された図形は、撮影時に水平状態を確認するための水準器表示である。

【正面図】



他の図は省略しています。

複数の機能を有する物品に表示された画像の願書記載例

【意匠に係る物品】 携帯電話機

【意匠に係る物品の説明】

本物品は、方位計測機能を有する携帯電話機である。正面図中の表示部に表された図形は、計測した方位を表示するものであり、測定した方位に応じて磁針が回転する。

【正面図】



他の図は省略しています。

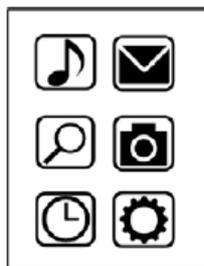
変化する画像の願書記載例

【意匠に係る物品】 携帯情報端末機

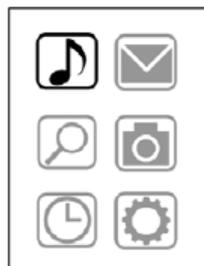
【意匠に係る物品の説明】

表示部に表された画像は音楽再生機能のための画像である。表示部拡大図 1 から表示部拡大図 5 は、メニュー画面の中から音楽再生用アイコンを選択した際の変化を表したものであり、画面の右下からページをめくるようにアルバム選択画面が表れる。表示部拡大図 5 に表した画像は、再生するアルバムを選択する操作を行うものである。

【表示部拡大図 1】



【表示部拡大図 2】



【表示部拡大図 3】



【表示部拡大図 4】



【表示部拡大図 5】



他の図は省略しています。